

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2025年7月10日まで（2015年7月31日設定）	
運用方針	アジア・パシフィックREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてアジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）の不動産投資信託証券に実質的な投資を行います。一部、不動産関連株式に実質的な投資を行う場合があります。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドにおける不動産投資信託証券等の運用にあたっては、フィリップ東海東京インベストメント・マネジメント・プライベート・リミテッドから投資助言を受け、三菱UFJ国際投信が運用します。	
主要運用対象	ベビーフンド	アジア・パシフィックREITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定しますが、原則として配当等収益等を中心に安定した分配をめざします。ただし、毎年2月・5月・8月・11月の計算期末には、安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。なお、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。第3計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

アジア・パシフィック・ セレクト・リート・ファンド （毎月決算型）

愛称：グッド・ロケーション

第55期（決算日：2020年2月10日）
 第56期（決算日：2020年3月10日）
 第57期（決算日：2020年4月10日）
 第58期（決算日：2020年5月11日）
 第59期（決算日：2020年6月10日）
 第60期（決算日：2020年7月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド（毎月決算型）」は、去る7月10日に第60期の決算を行いましたので、法令に基づいて第55期～第60期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			株 組 入 比 率	式 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分 配 金	期 騰 落 中 率	騰 落 中 率				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
31期(2018年2月13日)	9,667	20	△ 9.5	3.5	—	92.1	6,397	
32期(2018年3月12日)	9,707	20	0.6	3.6	—	94.3	6,333	
33期(2018年4月10日)	9,621	20	△ 0.7	3.6	—	94.5	6,165	
34期(2018年5月10日)	9,844	20	2.5	3.5	—	94.3	6,156	
35期(2018年6月11日)	10,024	20	2.0	3.7	—	93.4	6,052	
36期(2018年7月10日)	10,213	20	2.1	3.6	—	95.1	6,079	
37期(2018年8月10日)	10,238	60	0.8	3.6	—	94.0	7,011	
38期(2018年9月10日)	10,046	20	△ 1.7	2.4	—	95.2	7,746	
39期(2018年10月10日)	9,982	20	△ 0.4	3.3	—	95.1	7,900	
40期(2018年11月12日)	10,101	20	1.4	3.3	—	94.9	7,826	
41期(2018年12月10日)	10,376	20	2.9	3.4	—	94.5	7,830	
42期(2019年1月10日)	9,912	20	△ 4.3	3.4	—	94.8	6,840	
43期(2019年2月12日)	10,467	220	7.8	4.6	—	93.8	6,492	
44期(2019年3月11日)	10,639	20	1.8	4.5	—	91.9	5,644	
45期(2019年4月10日)	10,871	20	2.4	4.7	—	92.7	4,721	
46期(2019年5月10日)	10,318	230	△ 3.0	5.5	—	90.1	4,256	
47期(2019年6月10日)	10,638	20	3.3	6.0	—	91.9	4,317	
48期(2019年7月10日)	11,040	20	4.0	5.6	—	91.9	4,707	
49期(2019年8月13日)	10,166	80	△ 7.2	5.1	—	85.7	8,864	
50期(2019年9月10日)	10,490	20	3.4	5.5	—	91.8	11,017	
51期(2019年10月10日)	10,286	20	△ 1.8	6.0	—	90.0	11,495	
52期(2019年11月11日)	10,299	210	2.2	6.7	—	90.3	11,683	
53期(2019年12月10日)	10,368	20	0.9	6.7	—	91.5	12,152	
54期(2020年1月10日)	10,499	20	1.5	6.9	—	90.6	12,331	
55期(2020年2月10日)	10,259	170	△ 0.7	6.6	—	90.9	11,774	
56期(2020年3月10日)	8,926	20	△12.8	6.3	—	91.4	10,218	
57期(2020年4月10日)	7,253	20	△18.5	7.1	—	90.6	8,176	
58期(2020年5月11日)	7,371	20	1.9	6.8	—	91.0	8,294	
59期(2020年6月10日)	8,714	20	18.5	6.3	—	92.2	9,780	
60期(2020年7月10日)	8,063	20	△ 7.2	5.9	—	91.9	8,974	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第55期	(期 首) 2020年1月10日	円 10,499	% -	% 6.9	% -	% 90.6	
	1月末	10,451	△ 0.5	6.7	-	91.7	
	(期 末) 2020年2月10日	10,429	△ 0.7	6.6	-	90.9	
第56期	(期 首) 2020年2月10日	10,259	-	6.6	-	90.9	
	2月末	9,910	△ 3.4	6.4	-	91.5	
	(期 末) 2020年3月10日	8,946	△12.8	6.3	-	91.4	
第57期	(期 首) 2020年3月10日	8,926	-	6.3	-	91.4	
	3月末	6,526	△26.9	6.9	-	91.1	
	(期 末) 2020年4月10日	7,273	△18.5	7.1	-	90.6	
第58期	(期 首) 2020年4月10日	7,253	-	7.1	-	90.6	
	4月末	7,325	1.0	7.1	-	90.5	
	(期 末) 2020年5月11日	7,391	1.9	6.8	-	91.0	
第59期	(期 首) 2020年5月11日	7,371	-	6.8	-	91.0	
	5月末	7,795	5.8	6.4	-	91.6	
	(期 末) 2020年6月10日	8,734	18.5	6.3	-	92.2	
第60期	(期 首) 2020年6月10日	8,714	-	6.3	-	92.2	
	6月末	8,036	△ 7.8	6.2	-	92.0	
	(期 末) 2020年7月10日	8,083	△ 7.2	5.9	-	91.9	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

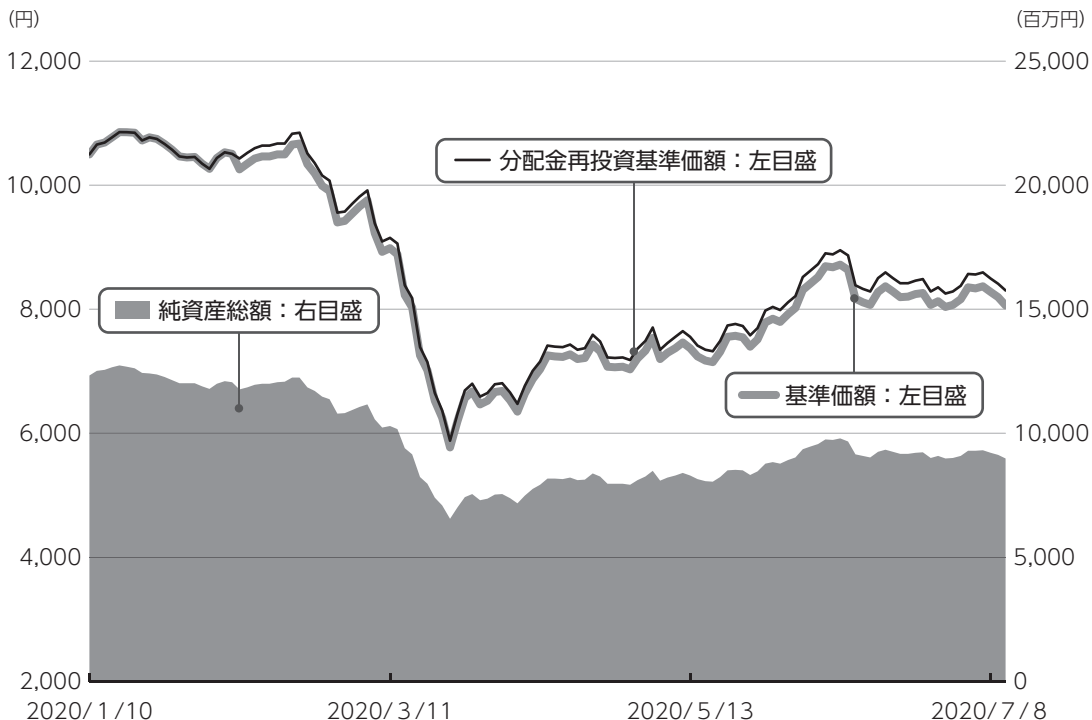
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第55期～第60期：2020年1月11日～2020年7月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第55期首	10,499円
第60期末	8,063円
既払分配金	270円
騰落率	-20.9%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ20.9%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

下落要因

新型コロナウイルスの影響懸念を受けて投資家心理が悪化する中、各国・地域の実物不動産市場やリートの業績に対する先行き不透明感などが嫌気され、アジア・パシフィック・リート市況が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

世界経済に対する不透明感などを背景に投資家心理が悪化し、オーストラリアドルやシンガポールドルが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。

個別銘柄では、オーストラリアで店舗用不動産を手掛ける「SCENTRE GROUP」（オーストラリア）や、店舗用不動産やオフィス用不動産などを手掛ける「GPT GROUP」（オーストラリア）などが下落しました。

第55期～第60期：2020年1月11日～2020年7月10日

投資環境について

▶ リート市況

アジア・パシフィック・リート市況は、**当作成期を通しては下落しました。**

当作成期首から2020年2月中旬にかけては、オーストラリアやシンガポールを中心に上昇基調となったものの、2月下旬から3月下旬にかけては、新型コロナウイルスの影響懸念を受けて投資家心理が悪化する中、各国・地域の実物不動産市場やリートの業績に対する先行き不透明感などを背景に下落しました。4月から6月上旬にかけては、各国の中央銀行による景気支援対策の発表や、世界的に新型コロナウイルスの感染者数拡大が落ち着いたことなどから投資家心理が回復し上昇したものの、その後は、新型コロナウイルスの感染者数拡大に対する不透明感などが上値を抑え、期間を通しては下落しました。国・地域別では、オーストラリアは豪ビクトリア州を中心とした商業施設への客足鈍化の観測などが嫌気されたほか、香港は政治的不透明感の高まりなどが嫌気され下落しました。

▶ 為替市況

アジア・パシフィックの通貨は、**当作成期を通しては対円で下落しました。**

オーストラリアドルは、当作成期を通しては対円で下落しました。当作成期首から2020年3月中旬にかけては、世界的に新型コロナウイルスの感染拡大に対する不透明感が高まる中、経済成長に対する懸念や原油価格の急落などを背景に投資家心理が悪化し、オーストラリアドルは対円で下落しました。その後は、オーストラリア政府による景気刺激策の発表に加え、新型コロナウイルスの感染者数が減少したことや、経済活動の再開に対する期待感などを背景に投資家心理が回復し、オーストラリアドルは対円で上昇したものの、当作成期を通しては下落しました。

シンガポールドルや香港ドルは、新型コロナウイルスの影響懸念などを背景にリスク回避の円買いが進行し、当作成期を通しては対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド（毎月決算型）

アジア・パシフィックREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、ア

ジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）のリートを高位に組み入れる運用を行いました。

▶ アジア・パシフィックREITマザーファンド

アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）のリートを高位に組み入れつつ、実物不動産市場が堅調であるオーストラリアの銘柄に重点を置いた運用を行いました。

投資行動としては、「CHARTER HALL LONG WALE REIT」（各種・分散投資型/オーストラリア）の新規買い付けを実施した一方、「VICINITY CENTRES」（店舗用/オーストラリア）などの全売却を実施しました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万円当たり、税込み）

項目	第55期 2020年1月11日～ 2020年2月10日	第56期 2020年2月11日～ 2020年3月10日	第57期 2020年3月11日～ 2020年4月10日	第58期 2020年4月11日～ 2020年5月11日	第59期 2020年5月12日～ 2020年6月10日	第60期 2020年6月11日～ 2020年7月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	170 (1.630%)	20 (0.224%)	20 (0.275%)	20 (0.271%)	20 (0.229%)	20 (0.247%)
当期の収益	16	20	0	18	3	20
当期の収益以外	153	－	19	2	16	－
翌期繰越分配対象額	943	959	940	938	922	940

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド（毎月決算型）

運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）のリートを高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

▶ アジア・パシフィックREITマザーファンド

アジア・パシフィック地域のリート市況は、世界経済に対する不透明感が事業会社の景況感や雇用情勢、個人消費動向などに影響を与えるとみている一方、足下では、世界の金融市場に対する過度な警戒感が後退し、当該リート市況は徐々に落ち着きを取り戻しつつあります。一部銘柄で配当の削減（減配）が確認できる一方、各国中央銀行による追加金融緩和策に加え、長期的な契約による安定した賃料収入がキャッシュフローの源泉であるというリートの特性などが、アジア・パシフィック地域のリート市況にとってサポート材料になるとみています。また、

足下の調整局面を受けてリートの投資妙味が高まったことや、リートの財務健全性が金融危機後に大きく改善されたことも材料視されるとみえています。

国・地域別では、オーストラリアの実物不動産市場のファンダメンタルズは主要都市を中心に底堅いことが期待され、また、工業用不動産に対するテナントからの需要は安定的です。一方で、店舗用不動産に関しては、産業構造の変化を背景に実店舗型不動産に対する不透明感が高まりつつあります。シンガポールは、相対的に配当利回りが高く、優良資産を保有する銘柄などを中心に業績が底堅いとみえています。香港については、政治的不透明感などから慎重にみえています。タイについては、外部環境の回復期待や相対的に高い配当利回りなどがリート市況のサポート要因になると期待されるほか、ニュージーランドは、同国の物流不動産を保有する銘柄に注目しています。

引き続き、オーストラリアやシンガポールの銘柄に着目し、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざした運用をする方針です。

2020年1月11日～2020年7月10日

1万口当たりの費用明細

項目	第55期～第60期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	77	0.911	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(37)	(0.442)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.441)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	8	0.098	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(1)	(0.007)	
（投資信託証券）	(8)	(0.091)	
(c) 有価証券取引税	1	0.013	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.001)	
（投資信託証券）	(1)	(0.012)	
(d) その他費用	6	0.075	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(6)	(0.073)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	92	1.097	

作成期中の平均基準価額は、8,454円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

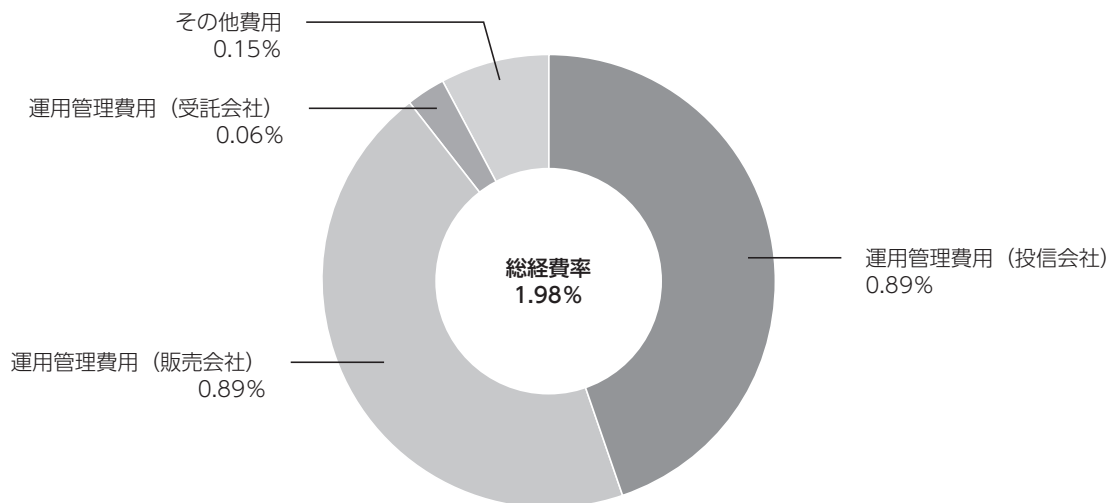
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.98%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年1月11日～2020年7月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第55期～第60期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アジア・パシフィックREITマザーファンド	123,468	154,900	861,905	1,022,700

○株式売買比率

(2020年1月11日～2020年7月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第55期～第60期	
	アジア・パシフィックREITマザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	276,457千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	625,153千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.44	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年1月11日～2020年7月10日)

利害関係人との取引状況

<アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<アジア・パシフィックREITマザーファンド>

区 分	第55期～第60期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為替直物取引	百万円 1,277	百万円 451	% 35.3	百万円 2,160	百万円 646	% 29.9

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第54期末	第60期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アジア・パシフィックREITマザーファンド	9,050,700	8,312,263	8,928,202

○投資信託財産の構成

(2020年7月10日現在)

項 目	第60期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アジア・パシフィックREITマザーファンド	8,928,202	99.0
コール・ローン等、その他	92,535	1.0
投資信託財産総額	9,020,737	100.0

(注) アジア・パシフィックREITマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（8,859,008千円）の投資信託財産総額（8,953,919千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=107.13円	1 オーストラリアドル=74.38円	1 ニュージーランドドル=70.20円	1 香港ドル=13.82円
1 シンガポールドル=76.88円	1 マレーシアリングgit=25.08円	1 タイバーツ=3.42円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末	第59期末	第60期末
	2020年2月10日現在	2020年3月10日現在	2020年4月10日現在	2020年5月11日現在	2020年6月10日現在	2020年7月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	11,993,392,693	10,273,692,075	8,220,787,486	8,333,443,763	9,853,352,620	9,020,737,897
コール・ローン等	282,534,934	101,761,833	78,953,565	76,961,400	118,896,857	86,335,595
アジア・パシフィックREITマザーファンド(評価額)	11,643,757,759	10,162,730,242	8,138,233,921	8,255,182,363	9,732,155,763	8,928,202,302
未収入金	67,100,000	9,200,000	3,600,000	1,300,000	2,300,000	6,200,000
(B) 負債	219,194,087	54,916,825	44,233,279	39,065,011	72,947,595	46,403,739
未払収益分配金	195,109,359	22,896,120	22,547,125	22,504,033	22,448,497	22,261,825
未払解約金	5,156,146	15,249,814	9,394,669	3,902,199	37,455,321	10,380,369
未払信託報酬	18,887,305	16,734,199	12,264,668	12,631,184	13,015,229	13,731,544
未払利息	78	192	71	44	161	51
その他未払費用	41,199	36,500	26,746	27,551	28,387	29,950
(C) 純資産総額(A-B)	11,774,198,606	10,218,775,250	8,176,554,207	8,294,378,752	9,780,405,025	8,974,334,158
元本	11,477,021,118	11,448,060,132	11,273,562,654	11,252,016,575	11,224,248,790	11,130,912,911
次期繰越損益金	297,177,488	△ 1,229,284,882	△ 3,097,008,447	△ 2,957,637,823	△ 1,443,843,765	△ 2,156,578,753
(D) 受益権総口数	11,477,021,118口	11,448,060,132口	11,273,562,654口	11,252,016,575口	11,224,248,790口	11,130,912,911口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,259円	8,926円	7,253円	7,371円	8,714円	8,063円

○損益の状況

項 目	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
	2020年1月11日～ 2020年2月10日	2020年2月11日～ 2020年3月10日	2020年3月11日～ 2020年4月10日	2020年4月11日～ 2020年5月11日	2020年5月12日～ 2020年6月10日	2020年6月11日～ 2020年7月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 2,281	△ 1,520	△ 2,093	△ 1,630	△ 2,663	△ 1,981
受取利息	38	-	80	48	20	142
支払利息	△ 2,319	△ 1,520	△ 2,173	△ 1,678	△ 2,683	△ 2,123
(B) 有価証券売買損益	△ 63,297,990	△1,487,936,118	△1,846,893,014	168,556,997	1,536,134,267	△ 686,455,619
売買益	5,244,655	4,032,186	30,067,401	170,783,735	1,545,481,566	6,309,535
売買損	△ 68,542,645	△1,491,968,304	△1,876,960,415	△ 2,226,738	△ 9,347,299	△ 692,765,154
(C) 信託報酬等	△ 18,928,504	△ 16,770,699	△ 12,291,414	△ 12,658,735	△ 13,043,616	△ 13,761,494
(D) 当期繰越損益 (A+B+C)	△ 82,228,775	△1,504,708,337	△1,859,186,521	155,896,632	1,523,087,988	△ 700,219,094
(E) 前期繰越損益	69,952,242	△ 141,641,489	△1,639,596,328	△3,510,068,748	△3,345,099,368	△1,802,985,837
(F) 追加信託差損益	504,563,380	439,961,064	424,321,527	419,038,326	400,616,112	368,888,003
(配当等相当額)	(1,145,057,861)	(1,079,343,442)	(1,063,303,221)	(1,057,925,134)	(1,053,075,440)	(1,026,521,103)
(売買損益相当額)	(△ 640,494,481)	(△ 639,382,378)	(△ 638,981,694)	(△ 638,886,808)	(△ 652,459,328)	(△ 657,633,100)
(G) 計 (D+E+F)	492,286,847	△1,206,388,762	△3,074,461,322	△2,935,133,790	△1,421,395,268	△2,134,316,928
(H) 収益分配金	△ 195,109,359	△ 22,896,120	△ 22,547,125	△ 22,504,033	△ 22,448,497	△ 22,261,825
次期繰越損益 (G+H)	297,177,488	△1,229,284,882	△3,097,008,447	△2,957,637,823	△1,443,843,765	△2,156,578,753
追加信託差損益	441,439,763	439,961,064	420,939,458	416,787,922	382,657,314	368,888,003
(配当等相当額)	(1,082,058,877)	(1,079,717,303)	(1,059,950,789)	(1,055,676,560)	(1,035,125,876)	(1,026,672,125)
(売買損益相当額)	(△ 640,619,114)	(△ 639,756,239)	(△ 639,011,331)	(△ 638,888,638)	(△ 652,468,562)	(△ 657,784,122)
分配準備積立金	968,622	18,497,963	417,944	643,683	489,345	19,975,721
繰越損益	△ 145,230,897	△1,687,743,909	△3,518,365,849	△3,375,069,428	△1,826,990,424	△2,545,442,477

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 11,744,813,253円
 作成期中追加設定元本額 380,581,474円
 作成期中一部解約元本額 994,481,816円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8063円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,156,578,753円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2020年1月11日～ 2020年2月10日	2020年2月11日～ 2020年3月10日	2020年3月11日～ 2020年4月10日	2020年4月11日～ 2020年5月11日	2020年5月12日～ 2020年6月10日	2020年6月11日～ 2020年7月10日
費用控除後の配当等収益額	18,384,117円	40,226,439円	1,087,136円	20,454,429円	4,330,380円	41,604,138円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円	-円	-円	-円	-円	-円
収益調整金額	1,145,182,494円	1,079,717,303円	1,063,332,858円	1,057,926,964円	1,053,084,674円	1,026,672,125円
分配準備積立金額	114,570,247円	1,167,644円	18,495,864円	442,883円	648,664円	633,408円
当ファンドの分配対象収益額	1,278,136,858円	1,121,111,386円	1,082,915,858円	1,078,824,276円	1,058,063,718円	1,068,909,671円
1万口当たり収益分配対象額	1,113円	979円	960円	958円	942円	960円
1万口当たり分配金額	170円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	195,109,359円	22,896,120円	22,547,125円	22,504,033円	22,448,497円	22,261,825円

○分配金のお知らせ

	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
1 万口当たり分配金（税込み）	170円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

アジア・パシフィックREITマザーファンド

《第10期》決算日2020年7月10日

[計算期間：2020年1月11日～2020年7月10日]

「アジア・パシフィックREITマザーファンド」は、7月10日に第10期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主としてアジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）の不動産投資信託証券に投資を行います。一部、不動産関連株式に投資を行う場合があります。不動産投資信託証券等への投資にあたっては、景気動向等のマクロ経済分析を踏まえたトップダウン・アプローチと、企業訪問や財務分析等を通じたボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行います。不動産投資信託証券等の組入比率は原則として高位を維持することを基本とします。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。不動産投資信託証券等の運用にあたっては、フィリップ東海東京インベストメント・マネジメント・プライベート・リミテッドから投資助言を受け、三菱UFJ国際投信が運用します。
主 要 運 用 対 象	アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	円	騰 落 中 率				
6 期(2018年7月10日)	11,552	△ 2.5	3.6	—	95.5	6,056
7 期(2019年1月10日)	11,491	△ 0.5	3.4	—	95.3	6,806
8 期(2019年7月10日)	13,584	18.2	5.6	—	92.3	4,683
9 期(2020年1月10日)	13,476	△ 0.8	7.0	—	91.6	12,196
10期(2020年7月10日)	10,741	△20.3	6.0	—	92.4	8,928

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 券 率
	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2020年1月10日	円	%	%	%	%
	13,476	—	7.0	—	91.6
1月末	13,430	△0.3	6.7	—	92.1
2月末	12,966	△3.8	6.5	—	91.9
3月末	8,550	△36.6	6.9	—	91.5
4月末	9,647	△28.4	7.1	—	91.2
5月末	10,312	△23.5	6.5	—	92.0
6月末	10,675	△20.8	6.3	—	92.6
(期 末) 2020年7月10日	10,741	△20.3	6.0	—	92.4

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ20.3%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

- ・ 新型コロナウイルスの影響懸念を受けて投資家心理が悪化する中、各国・地域の実物不動産市場やリートの業績に対する先行き不透明感などが嫌気され、

アジア・パシフィック・リート市況が下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

- ・ 世界経済に対する不透明感などを背景に投資家心理が悪化し、オーストラリアドルやシンガポールドルが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。
- ・ 個別銘柄では、オーストラリアで店舗用不動産を手掛ける「SCENTRE GROUP」(オーストラリア)や、店舗用不動産やオフィス用不動産などを手掛ける「GPT GROUP」(オーストラリア)などが下落しました。

●投資環境について

◎リート市況

- ・ アジア・パシフィック・リート市況は、期を通しては下落しました。
- ・ 期首から2020年2月中旬にかけては、オーストラリアやシンガポールを中心に上昇基調となったものの、2月下旬から3月下旬にかけては、新型コロナウイルスの影響懸念を受けて投資家心理が悪化する中、各国・地域の実物不動産市場やリートの業績に対する先行き不透明感などを背景に下落しました。4月から6月上旬にかけては、各国の中央銀行による景気支援対策の発表や、世

界的に新型コロナウイルスの感染者数拡大が落ち着いたことなどから投資家心理が回復し上昇したものの、その後は、新型コロナウイルスの感染者数拡大に対する不透明感などが上値を抑え、期間を通しては下落しました。国・地域別では、オーストラリアは豪ビクトリア州を中心とした商業施設への客足鈍化の観測などが嫌気されたほか、香港は政治的不透明感の高まりなどが嫌気され下落しました。

◎為替市況

- ・アジア・パシフィックの通貨は、期を通しては対円で下落しました。
- ・オーストラリアドルは、期を通しては対円で下落しました。期首から2020年3月中旬にかけては、世界的に新型コロナウイルスの感染拡大に対する不透明感が高まる中、経済成長に対する懸念や原油価格の急落などを背景に投資家心理が悪化し、オーストラリアドルは対円で下落しました。その後は、オーストラリア政府による景気刺激策の発表に加え、新型コロナウイルスの感染者数が減少したことや、経済活動の再開に対する期待感などを背景に投資家心理が回復し、オーストラリアドルは対円で上昇したものの、期を通しては下落しました。
- ・シンガポールドルや香港ドルは、新型コロナウイルスの影響懸念などを背景にリスク回避の円買いが進行し、期を通しては対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）のリートを高位に組み入れつつ、実物不動産市場が堅調であるオーストラリアの銘柄に重点を置いた運用を行いました。
- ・投資行動としては、「CHARTER HALL LONG WALE REIT」（各種・分散投資型/オーストラリア）の新規買い付けを実施した一方、「VICINITY CENTRES」（店舗用/オーストラリア）などの全売却を実施しました。

○今後の運用方針

- ・アジア・パシフィック地域のリート市況は、世界経済に対する不透明感が事業会社の景況感や雇用情勢、個人消費動向などに影響を与えるとみている一方、足下では、世界の金融市場に対する過度な警戒感が後退し、当該リート市況は徐々に落ち着きを取り戻しつつあります。一部銘柄で配当の削減（減配）が確認できる一方、各国中央銀行による追加金融緩和策に加え、長期的な契約による安定した賃料収入がキャッシュフローの源泉であるというリートの特性などが、アジア・パシフィック地域のリート市況にとってサポート材料になるとみています。また、足下の調整局面を受けてリートの投資妙味が高まったことや、リートの財務健全性が金融危機後に大きく改善されたことも材料視されるとみています。
- 国・地域別では、オーストラリアの実物不動産市場のファンダメンタルズは主要都市を中心に底堅いことが期待され、また、工業用不動産に対するテナントからの需要は安定的です。一方で、店舗用不動産に関しては、産業構造の変化を背景に実店舗型不動産に対する不透明感が高まりつつあります。シンガポールは、相対的に配当利回りが高く、優良資産を保有する銘柄などを中心に業績が底堅いとみています。香港については、政治的不透明感などから慎重にみえています。タイについては、外部環境の回復期待や相対的に高い配当利回りなどがリート市況のサポート要因になると期待されるほか、ニュージーランドは、同国の物流不動産を保有する銘柄に注目しています。
- ・引き続き、オーストラリアやシンガポールの銘柄に着目し、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざした運用をする方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年1月11日～2020年7月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 11 (1) (10)	% 0.098 (0.007) (0.092)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	1 (0) (1)	0.013 (0.001) (0.012)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	8 (8) (0)	0.073 (0.073) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	20	0.184	
期中の平均基準価額は、11,084円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年1月11日～2020年7月10日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 195	千アメリカドル 85	百株 356	千アメリカドル 163
	シンガポール	2,292	千シンガポールドル 594	7,292	千シンガポールドル 1,591
	タイ	12,137	千タイバーツ 9,606	19,097	千タイバーツ 14,374

(注) 金額は受渡代金。

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
オーストラリア	千口	千オーストラリアドル	千口	千オーストラリアドル
VICINITY CENTRES	102	259	1,684	4,229
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	1,147	3,663	709	1,751
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	712	2,886	190	641
NATIONAL STORAGE REIT	264	599	1,189	2,639
SCENTRE GROUP	557	1,534	751	1,822
WAYPOINT REIT	52	146	509	1,239
CHARTER HALL LONG WALE REIT	316	1,711	26	111
GPT GROUP	259	1,259	296	1,471
MIRVAC GROUP	84	282	169	544
STOCKLAND	626	2,134	802	2,660
DEXUS	9	131	30	381
CHARTER HALL RETAIL REIT	709	2,663	100	437
GOODMAN GROUP	74	1,056	363	5,121
小計	4,918	18,328	6,824	23,053
ニュージーランド		千ニュージーランドドル		千ニュージーランドドル
KIWI PROPERTY GROUP LTD	428	531	617	710
GOODMAN PROPERTY TRUST	337	731	248	524
小計	766	1,262	865	1,235
香港		千香港ドル		千香港ドル
LINK REIT	157	9,907	103	7,405
FORTUNE REIT	559	3,979	289	2,132
小計	716	13,886	392	9,537
シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
SUNTEC REIT	181 (-)	283 (△ 3)	223	321
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	728	1,149	197	333
KEPPEL REIT	107 (-)	112 (△ 3)	197	234
FRASERS COMMERCIAL TRUST	15 (-)	25 (△ 2)	28 (437)	46 (717)
ASCOTT RESIDENCE TRUST	323	369	736 (-)	788 (5)
ESR-REIT	936 (-)	336 (△ 2)	1,146	446
CDL HOSPITALITY TRUSTS	510 (-)	564 (△ 8)	456	528
FRASERS CENTREPOINT TRUST	164	352	326	776
STARHILL GLOBAL REIT	401 (-)	214 (△ 2)	1,133	734
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	432 (-)	723 (△ 17)	406	754

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	シンガポール	千口	千シンガポールドル	千口	千シンガポールドル
	CAPITALAND RETAIL CHINA TRUS	132 (-)	188 (△ 27)	147	186
	FIRST REAL ESTATE INVT TRUST	146 (-)	113 (△ 7)	606	447
	AIMS APAC REIT	37 (-)	54 (△ 0.1966)	73	97
	PARKWAYLIFE REAL ESTATE	117 (-)	384 (△ 3)	93	312
	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	341 (-)	941 (△ 0.9324)	708	1,818
	MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	422 (-)	792 (△0.54741)	593	1,231
	FAR EAST HOSPITALITY TRUST	553	294	255	136
	MAPLETREE NORTH ASIA COMMERC	583 (-)	562 (△ 25)	533	536
	OUE COMMERCIAL REAL ESTATE I	802 (-)	343 (△ 1)	375	166
	SPH REIT	112	90	139	125
	FRASERS HOSPITALITY TRUST	31	22	1,298	732
	KEPPEL DC REIT	596	1,491	522	1,237
	FRASERS LOGISTICS & COMMERC	43 (539)	52 (650)	209 (-)	213 (21)
	LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL	1,184 (-)	740 (△ 3)	795	508
	CAPITALAND MALL TRUST	473	781	465	936
	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	111 (-)	359 (△ 8)	171	520
	小計	9,490 (539)	11,347 (531)	11,840 (437)	14,172 (744)
	マレーシア		千マレーシアリンギット		千マレーシアリンギット
	SUNWAY REAL ESTATE INVESTMEN	360	575	228	387
IGB REAL ESTATE INVESTMENT T	202	352	299	529	
小計	563	927	527	916	
タイ		千タイバーツ		千タイバーツ	
SAMUI AIRPORT PROPERTY FUND	140	2,678	1,392	20,026	
小計	140	2,678	1,392	20,026	

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年1月11日～2020年7月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	275,990千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	625,153千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.44

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年1月11日～2020年7月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,277	百万円 451	% 35.3	百万円 2,160	百万円 646	% 29.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月10日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期		業 種 等
		株 数	株 数	
(アメリカ) HONGKONG LAND HOLDINGS LTD	百株 2,144	百株 1,983	千アメリカドル 801	千円 85,825 不動産
小 計	株 数 ・ 金 額 2,144	株 数 ・ 金 額 1,983	801	85,825 不動産
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	— <1.0%>
(シンガポール) CAPITALAND LTD WING TAI HOLDINGS LTD	5,889 12,365	5,113 8,141	千シンガポールドル 1,487 1,440	114,388 110,780 不動産 不動産
小 計	株 数 ・ 金 額 18,254	株 数 ・ 金 額 13,254	2,928	225,169 不動産
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	— <2.5%>
(タイ) LAND & HOUSES PUB - NVDR	90,075	83,115	千タイバーツ 64,414	220,296 不動産
小 計	株 数 ・ 金 額 90,075	株 数 ・ 金 額 83,115	64,414	220,296 不動産
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	— <2.5%>
合 計	株 数 ・ 金 額 110,473	株 数 ・ 金 額 98,352	—	531,290
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	4	— <6.0%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリアドル	千円	%	
VICINITY CENTRES	1,581	—	—	—	—	
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	700	1,138	2,640	196,395	2.2	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	373	894	2,934	218,244	2.4	
NATIONAL STORAGE REIT	1,739	814	1,515	112,709	1.3	
SCENTRE GROUP	3,203	3,009	6,379	474,539	5.3	
WAYPOINT REIT	1,548	1,091	2,771	206,160	2.3	
CHARTER HALL LONG WALE REIT	—	290	1,241	92,347	1.0	
GPT GROUP	2,088	2,051	8,471	630,081	7.1	
MIRVAC GROUP	1,192	1,107	2,358	175,389	2.0	
STOCKLAND	2,209	2,033	6,710	499,096	5.6	
DEXUS	621	601	5,448	405,277	4.5	
CHARTER HALL RETAIL REIT	485	1,095	3,493	259,877	2.9	
GOODMAN GROUP	885	597	9,083	675,660	7.6	
小 計	口 数 ・ 金 額	16,630	14,724	53,048	3,945,780	
	銘柄 数 < 比 率 >	12	12	—	< 44.2% >	
(ニュージーランド)			千ニュージーランドドル			
KIWI PROPERTY GROUP LTD	1,278	1,089	1,111	78,018	0.9	
GOODMAN PROPERTY TRUST	2,588	2,677	5,717	401,359	4.5	
小 計	口 数 ・ 金 額	3,866	3,767	6,828	479,378	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 5.4% >	
(香港)			千香港ドル			
LINK REIT	408	462	29,313	405,118	4.5	
FORTUNE REIT	1,602	1,872	13,010	179,803	2.0	
小 計	口 数 ・ 金 額	2,010	2,334	42,324	584,921	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 6.6% >	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
SUNTEC REIT	1,530	1,488	2,143	164,798	1.8	
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	1,262	1,793	3,156	242,643	2.7	
KEPPEL REIT	1,452	1,361	1,484	114,109	1.3	
FRASERS COMMERCIAL TRUST	450	—	—	—	—	
ASCOTT RESIDENCE TRUST	1,443	1,030	1,061	81,569	0.9	
ESR-REIT	1,648	1,438	561	43,136	0.5	
CDL HOSPITALITY TRUSTS	833	887	949	73,007	0.8	
FRASERS CENTREPOINT TRUST	494	333	790	60,738	0.7	
STARHILL GLOBAL REIT	2,074	1,342	711	54,697	0.6	
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	1,865	1,891	3,820	293,706	3.3	
CAPITALAND RETAIL CHINA TRUS	740	725	928	71,387	0.8	
FIRST REAL ESTATE INVT TRUST	460	—	—	—	—	
AIMS APAC REIT	406	371	437	33,656	0.4	
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	320	343	1,158	89,099	1.0	
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	1,011	644	1,914	147,206	1.6	
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	1,884	1,713	3,357	258,127	2.9	
FAR EAST HOSPITALITY TRUST	1,005	1,302	683	52,579	0.6	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)		千口	千口	千シンガポールドル	千円	%
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERC		1,430	1,480	1,398	107,546	1.2
QUE COMMERCIAL REAL ESTATE I		1,874	2,301	909	69,902	0.8
SPH REIT		686	659	580	44,645	0.5
FRASERS HOSPITALITY TRUST		1,267	—	—	—	—
KEPPEL DC REIT		694	769	2,015	154,921	1.7
FRASERS LOGISTICS & COMMERC		1,334	1,706	2,081	160,037	1.8
LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL		790	1,179	772	59,375	0.7
CAPITALAND MALL TRUST		1,698	1,706	3,447	265,015	3.0
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT		2,048	1,989	6,484	498,505	5.6
小 計	口 数 ・ 金 額	30,707	28,459	40,848	3,140,415	
	銘柄 数 < 比 率 >	26	23	—	<35.2%>	
(マレーシア)				千マレーシアリンギット		
SUNWAY REAL ESTATE INVESTMEN		743	875	1,418	35,583	0.4
IGB REAL ESTATE INVESTMENT T		712	615	1,107	27,786	0.3
小 計	口 数 ・ 金 額	1,455	1,491	2,526	63,369	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<0.7%>	
(タイ)				千タイバーツ		
SAMUI AIRPORT PROPERTY FUND		1,965	713	9,982	34,138	0.4
小 計	口 数 ・ 金 額	1,965	713	9,982	34,138	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.4%>	
合 計	口 数 ・ 金 額	56,636	51,489	—	8,248,004	
	銘柄 数 < 比 率 >	45	42	—	<92.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2020年7月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	531,290	5.9
投資証券	8,248,004	92.1
コール・ローン等、その他	174,625	2.0
投資信託財産総額	8,953,919	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(8,859,008千円)の投資信託財産総額(8,953,919千円)に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=107.13円	1 オーストラリアドル=74.38円	1 ニューージーランドドル=70.20円	1 香港ドル=13.82円
1 シンガポールドル=76.88円	1 マレーシアリンギット=25.08円	1 タイバーツ=3.42円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年7月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,991,802,444
コール・ローン等	106,101,741
株式(評価額)	531,290,797
投資証券(評価額)	8,248,004,176
未収入金	56,773,774
未収配当金	49,631,956
(B) 負債	63,190,434
未払金	56,990,389
未払解約金	6,200,000
未払利息	45
(C) 純資産総額(A-B)	8,928,612,010
元本	8,312,263,572
次期繰越損益金	616,348,438
(D) 受益権総口数	8,312,263,572口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,741円

<注記事項>

- ①期首元本額 9,050,700,860円
 期中追加設定元本額 123,468,491円
 期中一部解約元本額 861,905,779円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0741円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド(毎月決算型) 8,312,263,572円

○損益の状況 (2020年1月11日～2020年7月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	193,502,895
受取配当金	193,512,509
受取利息	4,275
支払利息	△ 13,889
(B) 有価証券売買損益	△2,586,641,979
売買益	222,207,946
売買損	△2,808,849,925
(C) 保管費用等	△ 6,984,849
(D) 当期損益金(A+B+C)	△2,400,123,933
(E) 前期繰越損益金	3,145,835,083
(F) 追加信託差損益金	31,431,509
(G) 解約差損益金	△ 160,794,221
(H) 計(D+E+F+G)	616,348,438
次期繰越損益金(H)	616,348,438

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。